

平成19年 3月期 決算短信

平成19年 5月30日

上場会社名 相模ゴム工業株式会社 上場取引所 東証二部
 コード番号 5194 URL <http://www.sagami-gomu.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大跡 一郎
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室室長 (氏名) 吉田 邦夫 TEL (046) 221-2311
 定時株主総会開催予定日 平成19年 6月28日 配当支払開始予定日 平成19年 6月29日
 有価証券報告書提出予定日 平成19年 6月28日

(百万円未満切捨て)

1. 19年 3月期の連結業績 (平成18年 4月 1日～平成19年 3月31日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年 3月期	4,443	12.6	165	263.7	312	132.9	163	—
18年 3月期	3,947	6.8	45	—	134	—	△58	—

	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益		自己資本 当期純利益率		総資産 経常利益率		売上高 営業利益率	
	円	銭	円	銭	%		%		%	
19年 3月期	15	04	—	—	4.8		3.7		3.7	
18年 3月期	△5	38	—	—	△1.8		1.6		1.2	

(参考) 持分法投資損益 19年 3月期 — 百万円 18年 3月期 — 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
19年 3月期	8,697		3,715		40.4		322 42	
18年 3月期	8,318		3,380		40.6		310 08	

(参考) 自己資本 19年 3月期 3,513 百万円 18年 3月期 — 百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー		投資活動による キャッシュ・フロー		財務活動による キャッシュ・フロー		現金及び現金同等物 期末残高	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
19年 3月期	483		△25		57		865	
18年 3月期	△51		△18		△405		344	

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金			配当金総額 (年間)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)	
	中間期末	期末	年間				
	円	銭	円	銭	百万円	%	%
18年 3月期	—	—	10 00	10 00	109	—	3.4
19年 3月期	—	—	10 00	10 00	108	66.5	3.2
20年 3月期(予想)	—	—	10 00	10 00	—	64.1	—

3. 20年 3月期の連結業績予想 (平成19年 4月 1日～平成20年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
中間期	2,300	8.6	150	5.8	140	△9.8	80	△11.8	7	34
通期	4,700	5.8	310	87.4	290	△7.2	170	3.7	15	60

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） 無

(2) 連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更（連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更に記載されるもの）

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

（注） 詳細は、13ページ「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更」をご覧ください。

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む） 19年 3月期 10,937,449株 18年 3月期 10,937,449株

② 期末自己株式数 19年 3月期 40,010株 18年 3月期 35,706株

（注） 1株当たり当期純利益（連結）の算定の基礎となる株式数については、18ページ「1株当たり情報」をご覧ください。

（参考） 個別業績の概要

1. 19年 3月期の個別業績（平成18年 4月 1日～平成19年 3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年 3月期	4,180	13.2	291	132.8	264	143.9	116	—
18年 3月期	3,691	8.5	125	—	108	—	△414	—

	1株当たり当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	
	円	銭	円	銭
19年 3月期	10	65	—	—
18年 3月期	△38	01	—	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
19年 3月期	9,937		5,224		52.6		479	38
18年 3月期	9,531		5,271		55.3		483	57

（参考） 自己資本 19年 3月期 5,224百万円 18年 3月期 5,271百万円

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、3ページ「1. 経営成績（1）経営成績に関する分析」をご覧ください。

1 経営成績

(1) 経営成績に関する分析

当連結会計年度におけるわが国経済は、原油及び素材価格の高止まりや金利の上昇等の不安定要因はあるものの、堅調な企業業績や安定的な設備投資に支えられ、雇用環境も改善する等、景気は穏やかに拡大傾向を示してまいりました。

このような環境のもと、当グループ各社は、それぞれが生産、開発及び販売拠点として効率的な生産・販売体制が図れるよう連携を深め、海外生産拠点を軸としたコスト削減や国内での技術改革、国内外を問わず精力的な販売の拡充に努めてまいりました。

この結果、グループの有機的・効率的結合により、業績も順調に進捗し、当グループの当連結会計年度の売上高は44億4千3百万円（前年同期比12.6%増）、営業利益は1億6千5百万円（前年同期比263.7%増）、経常利益は3億1千2百万円（前年同期比132.9%増）、当期純利益は1億6千3百万円（前年同期は純損失5千8百万円）となりました。

事業の種類別セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 医療機器事業

医療機器事業は、国内コンドーム市場が数量及び価格共に混迷する中で、ラテックス製コンドームは、より消費者ニーズに対応すべく、市場動態・業界環境の分析を進め、さらなる店頭におけるフェイスの確保とボリュームアップに努めるとともに、製品の差別化・付加価値化を図りました。

また、ポリウレタン製コンドームは、サガミオリジナル0.02（ゼロゼロツー）が、ブランドエクイティの向上に努めた結果、市場で、プレミアム商品としての地位を確立し、国内売上においては順調に推移する一方、アメリカ向け出荷をはじめ、ユーロ高による欧州向け等の輸出売上が大幅に増加しました。

この結果、事業全体として売上高は25億5千1百万円（前年同期比20.7%増）、営業利益は3億4千6百万円（前年同期比86.2%増）となりました。

② プラスチック製品事業

プラスチック製品事業は、原油価格の高止まりによる、原料価格の上昇に見まわれましたが、コストの低減、再三再四に渡る販売価格の見直し等を進めた結果、売上は増加し、しっかりとした利益の確保が図られました。

この結果、売上高は14億5千3百万円（前年同期比4.4%増）、営業利益は7千3百万円（前年同期比23.8%減）となりました。

③ ヘルスケア事業

ヘルスケア事業は、介護保険制度の改定による介護報酬の見直し等による影響を免れない中、各企業間の競争激化が一段と厳しさを増しました。レンタル・リースや介護予防機能を備えた機器の開発を促進する一方、入浴・ケアサービスは、引き続き、地域に根ざした信頼される介護の提供で、利益の向上を目指してまいりましたが、売上・利益ともに非常に厳しい状況下で推移しました。

この結果、売上高は3億7千1百万円（前年同期比6.5%減）、営業利益は9百万円（前年同期比29.3%増）となりました。

④ その他の事業

その他の事業は、医療用品やそれらに付随する商品等の販売により、売上高は6千5百万円（前年同期比58.0%増）、営業損失は7百万円（前年同期は営業損失60万円）となりました。

今後の見通しにつきましては、わが国経済は堅調に推移すると見込まれますが、一方、原油・素材価格及び為替の動向に加え、アメリカ及び中国経済の動向等先行き不透明な要因もあります。このような状況下において当社グループを取り巻く状況は、国内需要の成熟化や市場競争の激化により、厳しい経営環境が続くものと予想されますが、今後も、優先順位を明確にした経営資源の適切な配分による効率的な運用、グループ会社各々の有機的、統一的な生産・販売戦略の構築をさらに進め、経営基盤の強化、より一層の収益拡大を図ります。

これらにより、通期の連結業績予想につきましては、売上高47億円、営業利益3億1千万円、経常利益2億9千万円、当期純利益1億7千万円を見込んでおります。

(2) 財政状態に関する分析

① 資産、負債及び純資産の状況

(イ) 資産

当連結会計年度末における資産の残高は8億9千7百万円となり、前連結会計年度末と比較し3億7千8百万円増加しました。

現金及び預金が5億2千万円、受取手形及び売掛金が1億9千5百万円増加し、一方、たな卸資産が1億4千5百万円、投資有価証券が1億2百万円減少しました。

(ロ) 負債

当連結会計年度末における負債の残高は4億9千2百万円となり、前連結会計年度末と比較し2億2千8百万円増加しました。

長・短期借入金が1億7千3百万円、未払法人税等が1億2千万円増加し、繰延税金負債が4千5百万円減少しました。

(ハ) 純資産

当連結会計年度末における純資産の残高は3億7千1百万円となり、前連結会計年度末と比較し1億4千9百万円増加しました。その他有価証券評価差額金が5千3百万円減少するとともに配当金の支払が1億9百万円ありましたが、為替換算調整勘定が1億3千2百万円増加し、当期純利益を1億6千3百万円計上しました。

② キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度末における連結ベースの現金及び現金同等物は、8億6千5百万円と前連結会計年度末と比べ5億2千万円（151.0%）増加しました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(イ) 営業活動によるキャッシュ・フロー

当連結会計年度の営業活動によって獲得した資金は、4億8千3百万円（前年同期は5千1百万円の使用）となりました。

これは主に、税金等調整前当期純利益3億1百万円とたな卸資産2億2千1百万円の減少によるものであります。

(ロ) 投資活動によるキャッシュ・フロー

当連結会計年度の投資活動によって使用した資金は、2千5百万円（前年同期は1千8百万円の使用）となりました。

これは主に、有形固定資産の取得による支出が2千6百万円あったことによるものであります。

(ハ) 財務活動によるキャッシュ・フロー

当連結会計年度の財務活動によって獲得した資金は、5千7百万円（前年同期は4億5百万円の使用）となりました。

これは主に、長・短期借入金が1億6千8百万円増加し、配当金の支払が1億9百万円あったことによるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	平成16年3月期	平成17年3月期	平成18年3月期	平成19年3月期
自己資本比率(%)	41.2	38.4	40.6	40.4
時価ベースの自己資本比率(%)	40.3	48.3	60.8	49.1
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(倍)	70.8	—	—	7.6
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	0.8	—	—	6.5

(注) 自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

※ 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

※ 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式総数（自己株式控除後）により計算しております。

※ 営業キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の「営業活動によるキャッシュ・フロー」を使用しております。有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の「利息の支払額」を使用しております。

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当グループは、世界的な視野で事業展開を繰り広げていく中で企業体質を強化し、財務内容の充実を図ると共に株主各位に対して安定的な配当の維持及び適正な利益還元を基本方針としております。従って高業績時の利益配分は多少低めに設定させて頂く代わりに、損失を招いた決算期においては出来る限り、利益配分の維持に努めて参ります。

また、内部留保資金については、経営基盤・財務体質の強化、並びに、将来の事業展開に向けた投資に活用致します。

このような方針のもと、当期の配当については、前期と同じく、10円の配当を実施し、次期以降の配当についても、継続的に安定した配当を考えております。

2 企業集団の状況

最近の有価証券報告書（平成18年6月29日提出）における「事業の内容（事業の系統図）」及び「関係会社の状況」から重要な変更がないため開示を省略します。

3 経営方針

平成19年3月期中間決算短信（平成18年11月28日開示）により開示を行った内容から重要な変更がないため開示を省略します。

当該中間決算短信は、次のURLからご覧いただくことができます。

(当社ホームページ)

<http://www.sagami-gomu.co.jp/corp/kessan.html>

(東京証券取引所ホームページ（上場会社情報検索ページ）)

<http://www.tse.or.jp/listing/compsearch/index.html>

4 連結財務諸表

(1) 連結貸借対照表

区分	前連結会計年度 (平成18年3月31日)		当連結会計年度 (平成19年3月31日)		比較増減	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	
(資産の部)						
I 流動資産						
1 現金及び預金	344,589		865,028		520,438	
2 受取手形及び売掛金	1,454,532		1,650,179		195,646	
3 たな卸資産	1,618,880		1,473,360		△145,519	
4 繰延税金資産	38,120		37,287		△833	
5 その他	84,243		53,747		△30,495	
貸倒引当金	△60,881		△74,914		△14,033	
流動資産合計	3,479,485	41.8	4,004,689	46.0	525,203	
II 固定資産						
1 有形固定資産						
(1) 建物及び構築物	1,831,404		1,875,157			
減価償却累計額	1,058,468	772,936	1,105,211	769,945	△2,990	
(2) 機械装置及び運搬具	4,725,761		4,899,820			
減価償却累計額	2,950,980	1,774,781	3,158,352	1,741,468	△33,312	
(3) 土地	960,151		968,727		8,576	
(4) 建設仮勘定	—		34		34	
(5) その他	277,149		274,156			
減価償却累計額	243,513	33,636	238,379	35,776	2,140	
有形固定資産合計	3,541,505	42.6	3,515,954	40.5	△25,551	
2 無形固定資産						
(1) のれん	148,978		124,193		△24,784	
(2) その他	11,624		7,762		△3,862	
無形固定資産合計	160,602	1.9	131,955	1.5	△28,646	
3 投資その他の資産						
(1) 投資有価証券	1,075,150		972,354		△102,796	
(2) その他	97,337		111,648		14,310	
貸倒引当金	△35,484		△39,180		△3,695	
投資その他の資産合計	1,137,003	13.7	1,044,822	12.0	△92,181	
固定資産合計	4,839,111	58.2	4,692,731	54.0	△146,379	
資産合計	8,318,597	100.0	8,697,421	100.0	378,823	

区分	前連結会計年度 (平成18年3月31日)		当連結会計年度 (平成19年3月31日)		比較増減
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)
(負債の部)					
I 流動負債					
1 支払手形及び買掛金	605,887		639,389		33,501
2 短期借入金	2,661,911		2,826,938		165,027
3 未払法人税等	21,070		141,507		120,436
4 賞与引当金	55,514		65,576		10,061
5 その他	241,884		185,279		△56,604
流動負債合計	3,586,268	43.1	3,858,691	44.4	272,422
II 固定負債					
1 長期借入金	839,402		848,200		8,797
2 繰延税金負債	270,610		225,377		△45,233
3 退職給付引当金	45,330		49,988		4,658
4 その他	11,710		—		△11,710
固定負債合計	1,167,054	14.1	1,123,566	12.9	△43,487
負債合計	4,753,322	57.2	4,982,257	57.3	228,934
(少数株主持分)					
少数株主持分	184,825	2.2	—	—	—
(資本の部)					
I 資本金	547,436	6.5	—	—	—
II 資本剰余金	681,385	8.2	—	—	—
III 利益剰余金	2,220,980	26.7	—	—	—
IV その他有価証券評価差額金	468,025	5.6	—	—	—
V 為替換算調整勘定	△526,453	△6.3	—	—	—
VI 自己株式	△10,925	△0.1	—	—	—
資本合計	3,380,449	40.6	—	—	—
負債、少数株主持分 及び資本合計	8,318,597	100.0	—	—	—

区分	前連結会計年度 (平成18年3月31日)		当連結会計年度 (平成19年3月31日)		比較増減	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	
(純資産の部)						
I 株主資本						
1 資本金	—		547,436			—
2 資本剰余金	—		681,385			—
3 利益剰余金	—		2,275,834			—
4 自己株式	—		△12,681			—
株主資本合計	—	—	3,491,975	40.2		—
II 評価・換算差額等						
1 その他有価証券評価 差額金	—		414,989			—
2 為替換算調整勘定	—		△393,457			—
評価・換算差額等合計	—	—	21,531	0.2		—
III 少数株主持分	—	—	201,656	2.3		—
純資産合計	—	—	3,715,163	42.7		—
負債純資産合計	—	—	8,697,421	100.0		—

(2) 連結損益計算書

区分	前連結会計年度 (自 平成17年 4月 1日 至 平成18年 3月31日)			当連結会計年度 (自 平成18年 4月 1日 至 平成19年 3月31日)			比較増減	
	金額(千円)		百分比 (%)	金額(千円)		百分比 (%)	金額(千円)	
I 売上高		3,947,037	100.0		4,443,054	100.0		496,017
II 売上原価		2,705,879	68.6		3,123,356	70.3		417,476
売上総利益		1,241,157	31.4		1,319,698	29.7		78,540
III 販売費及び一般管理費								
1 運賃	122,826			125,280			2,454	
2 広告宣伝費	163,880			104,529			△59,350	
3 給料手当	334,051			318,767			△15,284	
4 貸倒引当金繰入額	4,902			14,714			9,811	
5 賞与引当金繰入額	16,372			19,879			3,506	
6 退職給付費用	17,729			5,379			△12,349	
7 その他	535,914	1,195,678	30.2	565,715	1,154,266	26.0	29,800	△41,411
営業利益		45,479	1.2		165,431	3.7		119,952
IV 営業外収益								
1 受取利息	481			550			69	
2 受取配当金	8,988			11,052			2,063	
3 不動産賃貸料	3,375			3,583			208	
4 為替差益	129,309			195,175			65,865	
5 その他	15,415	157,570	3.9	21,129	231,490	5.2	5,713	73,920
V 営業外費用								
1 支払利息	68,385			76,438			8,053	
2 その他	441	68,826	1.7	7,937	84,375	1.9	7,495	15,548
経常利益		134,223	3.4		312,546	7.0		178,323
VI 特別利益								
1 固定資産売却益	7,430			—			△7,430	
2 投資有価証券売却益	11			—			△11	
3 その他	1,417	8,860	0.2	—	—	—	△1,417	△8,860
VII 特別損失								
1 固定資産除却損	174			10,834			10,660	
2 減損損失	301			—			△301	
3 たな卸資産廃棄損	49,695			—			△49,695	
4 貸倒引当金繰入額	51,782			—			△51,782	
5 経営合理化損失	44,819			—			△44,819	
6 その他	474	147,246	3.7	—	10,834	0.2	△474	△136,412
税金等調整前当期純利益 又は税金等調整前当期純 損失(△)		△4,162	△0.1		301,712	6.8		305,875
法人税、住民税及び 事業税	11,353			130,745			119,392	
法人税等調整額	34,082	45,436	1.2	5,505	136,251	3.1	△28,577	90,814
少数株主利益		9,008	0.2		1,589	0.0		△7,418
当期純利益又は 当期純損失(△)		△58,608	△1.5		163,871	3.7		222,479

(3) 連結剰余金計算書

	前連結会計年度 (自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)	
区分	金額(千円)	
(資本剰余金の部)		
I 資本剰余金期首残高		681,385
II 資本剰余金期末残高		681,385
(利益剰余金の部)		
I 利益剰余金期首残高		2,388,651
II 利益剰余金減少高		
配当金	109,061	
当期純損失	58,608	167,670
III 利益剰余金期末残高		2,220,980

(4) 連結株主資本等変動計算書

当連結会計年度(自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年3月31日残高(千円)	547,436	681,385	2,220,980	△10,925	3,438,877
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当(注)			△109,017		△109,017
当期純利益			163,871		163,871
自己株式の取得				△1,755	△1,755
株主資本以外の項目の 連結会計年度中の変動額(純額)					—
連結会計年度中の変動額合計 (千円)	—	—	54,853	△1,755	53,098
平成19年3月31日残高(千円)	547,436	681,385	2,275,834	△12,681	3,491,975

	評価・換算差額等			少数株主 持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成18年3月31日残高(千円)	468,025	△526,453	△58,427	184,825	3,565,274
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当(注)					△109,017
当期純利益					163,871
自己株式の取得					△1,755
株主資本以外の項目の 連結会計年度中の変動額(純額)	△53,036	132,995	79,958	16,831	96,790
連結会計年度中の変動額合計 (千円)	△53,036	132,995	79,958	16,831	149,888
平成19年3月31日残高(千円)	414,989	△393,457	21,531	201,656	3,715,163

(注) 平成18年6月の定時株主総会における利益処分項目であります。

(5) 連結キャッシュ・フロー計算書

区分	前連結会計年度 (自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)	比較増減
	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前当期純利益(又は税金等調整前当期純損失△)	△4,162	301,712	305,875
減価償却費	232,140	233,428	1,287
減損損失	301	—	△301
のれん償却額	24,784	24,784	—
貸倒引当金の増減額(減少は△)	53,599	14,103	△39,495
賞与引当金の増減額(減少は△)	△3,163	9,893	13,056
退職給付引当金の増減額(減少は△)	3,057	4,658	1,600
受取利息及び受取配当金	△9,470	△11,603	△2,133
支払利息	68,385	76,438	8,053
為替差損益(差益は△)	△11,652	△38,431	△26,779
有形固定資産売却益	△7,430	—	7,430
有形固定資産除売却損	174	10,834	10,660
投資有価証券売却益	△11	—	11
売上債権の増減額(増加は△)	△175,068	△179,086	△4,017
たな卸資産の増減額(増加は△)	△143,201	221,814	365,016
仕入債務の増減額(減少は△)	△87,486	△51,276	36,210
その他	84,970	△56,162	△141,133
小計	25,765	561,108	535,343
利息及び配当金の受取額	9,542	11,747	2,204
利息の支払額	△66,351	△74,859	△8,507
損害賠償金の支払額	△11,468	—	11,468
法人税等の支払額	△8,580	△14,344	△5,764
営業活動によるキャッシュ・フロー	△51,091	483,652	534,744
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	△27,142	△26,005	1,136
有形固定資産の売却による収入	9,622	—	△9,622
投資有価証券の取得による支出	△144	△145	△0
投資有価証券の売却による収入	14	—	△14
無形固定資産の取得による支出	△9,167	△76	9,090
貸付金の回収による収入	7,892	620	△7,272
投資活動によるキャッシュ・フロー	△18,923	△25,608	△6,684
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増減額(減少は△)	129,127	91,427	△37,699
長期借入れによる収入	500,000	1,200,000	700,000
長期借入金の返済による支出	△924,769	△1,123,224	△198,454
配当金の支払額	△108,122	△109,083	△961
自己株式取得による支出	△1,635	△1,755	△119
財務活動によるキャッシュ・フロー	△405,400	57,364	462,764
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	10,567	5,030	△5,537
V 現金及び現金同等物の増減額(減少は△)	△464,848	520,438	985,287
VI 現金及び現金同等物の期首残高	809,437	344,589	△464,848
VII 現金及び現金同等物の期末残高	344,589	865,028	520,438

(6) 連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項

最近の有価証券報告書（平成18年6月29日提出）における記載から重要な変更がないため開示を省略します。

(会計処理の変更)

前連結会計年度 (自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)
<p>—————</p>	<p>(貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準等) 当連結会計年度から「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成17年12月9日 企業会計基準第5号)及び「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準等の適用指針」(企業会計基準委員会 平成17年12月9日 企業会計基準適用指針第8号)を適用しております。 これによる損益に与える影響はありません。なお、従来の「資本の部」の合計に相当する金額は3,513,507千円であります。 連結財務諸表規則の改正により、当連結会計年度における連結財務諸表は、改正後の連結財務諸表規則により作成しております。</p>
<p>—————</p>	<p>(企業結合に係る会計基準等) 当連結会計年度から「企業結合に係る会計基準」(企業会計審議会 平成15年10月31日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成17年12月27日 企業会計基準第7号)並びに「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準委員会 平成17年12月27日 企業会計基準適用指針第10号)を適用しております。 これによる損益に与える影響はありません。 連結財務諸表規則の改正による連結財務諸表の表示に関する変更は以下のとおりであります。 (連結貸借対照表) 「連結調整勘定」は、当連結会計年度から「のれん」として表示しております。 (連結キャッシュ・フロー計算書) 「連結調整勘定償却額」は、当連結会計年度から「のれん償却額」として表示しております。</p>
<p>—————</p>	<p>(自己株式及び準備金の額の減少等に関する会計基準等の一部改正) 当連結会計年度から、改正後の「自己株式及び準備金の額の減少等に関する会計基準」(企業会計基準委員会 最終改正平成18年8月11日 企業会計基準第1号)及び「自己株式及び準備金の額の減少等に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準委員会 最終改正平成18年8月11日 企業会計基準適用指針第2号)を適用しております。 これによる損益に与える影響はありません。 連結財務諸表規則の改正により、当連結会計年度における連結財務諸表は、改正後の連結財務諸表規則により作成しております。</p>

(7) 連結財務諸表に関する注記事項

リース取引、有価証券、デリバティブ取引、退職給付、税効果会計、関連当事者との取引等に関する注記事項については、決算短信における開示の必要性が大きいと考えられるため開示を省略します。

(セグメント情報)

1 事業の種類別セグメント情報

前連結会計年度(自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)

	医療機器 事業 (千円)	プラスチッ ク製品事業 (千円)	ヘルスケア 事業 (千円)	その他の 事業 (千円)	計 (千円)	消去 又は全社 (千円)	連結 (千円)
I 売上高及び営業損益							
売上高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	2,114,303	1,393,028	397,968	41,736	3,947,037	—	3,947,037
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	2,114,303	1,393,028	397,968	41,736	3,947,037	—	3,947,037
営業費用	1,928,395	1,295,987	390,967	42,336	3,657,687	243,870	3,901,557
営業利益又は 営業損失(△)	185,908	97,041	7,001	△600	289,350	(243,870)	45,479
II 資産、減価償却費 及び資本的支出							
資産	5,460,705	1,303,458	140,019	13,116	6,917,299	1,401,297	8,318,597
減価償却費	207,302	15,062	4,577	—	226,943	5,197	232,140
資本的支出	25,356	1,775	4,682	—	31,813	3,174	34,987

(注) 1 製品の種類、性質、製造方法、販売方法等の類似性、損益集計区分及び関連資産等に照らし、事業区分を行っております。

2 各事業の主な製品

- (1) 医療機器事業……………コンドーム、医療用ゴム製品等
- (2) プラスチック製品事業…食品用包装フィルム、事務用ファイル
- (3) ヘルスケア事業……………生活自助具、巡回入浴サービス
- (4) その他の事業……………日用雑貨品他

3 「消去又は全社」に含めた金額及び主な内容は次のとおりであります。

	前連結会計年度	主な内容
消去又は全社の項目に含めた 配賦不能営業費用の金額(千円)	243,870	提出会社の総務部門・財務部門等、一般管理部門に係る費用
消去又は全社の項目に含めた 全社資産の金額(千円)	1,401,297	提出会社における余資運用資金(現金及び預金)、長期投資資金(投資有価証券)及び管理部門に係る資産等

当連結会計年度(自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)

	医療機器 事業 (千円)	プラスチック 製品事業 (千円)	ヘルスケア 事業 (千円)	その他の 事業 (千円)	計 (千円)	消去 又は全社 (千円)	連結 (千円)
I 売上高及び営業損益							
売上高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	2,551,525	1,453,639	371,944	65,945	4,443,054	—	4,443,054
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	2,551,525	1,453,639	371,944	65,945	4,443,054	—	4,443,054
営業費用	2,205,382	1,379,718	362,894	73,042	4,021,038	256,584	4,277,623
営業利益又は 営業損失(△)	346,142	73,921	9,049	△7,097	422,016	(256,584)	165,431
II 資産、減価償却費 及び資本的支出							
資産	5,672,154	1,260,969	131,313	12,824	7,077,262	1,620,158	8,697,421
減価償却費	210,078	12,397	5,968	—	228,443	4,984	233,428
資本的支出	12,652	2,951	6,522	—	22,126	796	22,923

(注) 1 製品の種類、性質、製造方法、販売方法等の類似性、損益集計区分及び関連資産等に照らし、事業区分を行っております。

2 各事業の主な製品

- (1) 医療機器事業……………コンドーム、医療用ゴム製品等
- (2) プラスチック製品事業…食品用包装フィルム、事務用ファイル
- (3) ヘルスケア事業……………生活自助具、巡回入浴サービス
- (4) その他の事業……………日用雑貨品他

3 「消去又は全社」に含めた金額及び主な内容は次のとおりであります。

	当連結会計年度	主な内容
消去又は全社の項目に含めた 配賦不能営業費用の金額(千円)	256,584	提出会社の総務部門・財務部門等、一般管理部門に係る費用
消去又は全社の項目に含めた 全社資産の金額(千円)	1,620,158	提出会社における余資運用資金(現金及び預金)、長期投資資金(投資有価証券)及び管理部門に係る資産等

2 所在地別セグメント情報

前連結会計年度(自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)

	日本 (千円)	マレーシア (千円)	フランス (千円)	計 (千円)	消去 又は全社 (千円)	連結 (千円)
I 売上高及び営業損益						
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	3,660,913	—	286,123	3,947,037	—	3,947,037
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	30,956	918,007	23,414	972,378	(972,378)	—
計	3,691,870	918,007	309,538	4,919,416	(972,378)	3,947,037
営業費用	3,320,444	933,499	394,043	4,647,987	(746,429)	3,901,557
営業利益又は 営業損失(△)	371,425	△15,491	△84,504	271,428	(225,949)	45,479
II 資産	4,368,058	3,400,969	248,900	8,017,928	300,668	8,318,597

(注) 「消去又は全社」に含めた配賦不能営業費用及び全社資産の金額は、「事業の種類別セグメント情報」の「注3」と同一であります。

当連結会計年度(自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)

	日本 (千円)	マレーシア (千円)	フランス (千円)	計 (千円)	消去 又は全社 (千円)	連結 (千円)
I 売上高及び営業損益						
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	4,107,834	—	335,220	4,443,054	—	4,443,054
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	72,392	1,060,178	31,019	1,163,590	(1,163,590)	—
計	4,180,227	1,060,178	366,239	5,606,645	(1,163,590)	4,443,054
営業費用	3,632,046	1,138,435	424,019	5,194,501	(916,878)	4,277,623
営業利益又は 営業損失(△)	548,180	△78,256	△57,780	412,143	(246,711)	165,431
II 資産	4,555,401	3,466,141	211,092	8,232,635	464,785	8,697,421

(注) 「消去又は全社」に含めた配賦不能営業費用及び全社資産の金額は、「事業の種類別セグメント情報」の「注3」と同一であります。

3 海外売上高

前連結会計年度(自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)

	ヨーロッパ	アメリカ	その他	計
I 海外売上高(千円)	538,325	162,274	42,255	742,854
II 連結売上高(千円)	—	—	—	3,947,037
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	13.6	4.1	1.1	18.8

(注) 1 国又は地域の区分の方法は、地理的近接度によっております。

2 各区分に属する主な国又は地域は次のとおりであります。

ヨーロッパ……ヨーロッパ全域

アメリカ……北米、中南米

その他……アジア、オセアニア

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

当連結会計年度(自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)

	ヨーロッパ	アメリカ	その他	計
I 海外売上高(千円)	552,632	510,903	56,902	1,120,438
II 連結売上高(千円)	—	—	—	4,443,054
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	12.4	11.5	1.3	25.2

(注) 1 国又は地域の区分の方法は、地理的近接度によっております。

2 各区分に属する主な国又は地域は次のとおりであります。

ヨーロッパ……ヨーロッパ全域

アメリカ……北米、中南米

その他……アジア、オセアニア、アフリカ

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

(1株当たり情報)

前連結会計年度 (自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)		当連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)	
1株当たり純資産額	310.08円	1株当たり純資産額	322.42円
1株当たり当期純損失	5.38円	1株当たり当期純利益	15.04円
なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式がなく、1株当たり当期純損失が計上されているため記載していません。		なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式がないため記載していません。	

(注) 算定上の基礎

1 1株当たり純資産額

	前連結会計年度 (自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)
連結貸借対照表の純資産の部の合計額 (千円)	—	3,715,163
普通株式に係る純資産額(千円)	—	3,513,507
差額の主な内訳(千円) 少数株主持分	—	201,656
普通株式の発行済株式数(千株)	—	10,937
普通株式の自己株式数(千株)	—	40
1株当たり純資産の算定に用いられた 普通株式の数(千株)	—	10,897

2 1株当たり当期純利益又は当期純損失

	前連結会計年度 (自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)
当期純利益又は当期純損失(△)(千円)	△58,608	163,871
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益又は当期純損失 (△)(千円)	△58,608	163,871
期中平均株式数(千株)	10,903	10,898

(重要な後発事象)

前連結会計年度(自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)

該当事項はありません。

5 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

区分	前事業年度 (平成18年3月31日)		当事業年度 (平成19年3月31日)		比較増減	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	
(資産の部)						
I 流動資産						
1 現金及び預金	328,240		641,280		313,040	
2 受取手形	580,987		697,831		116,843	
3 売掛金	1,265,273		1,324,791		59,518	
4 製品	570,555		435,644		△134,910	
5 原材料	90,389		79,614		△10,774	
6 仕掛品	82,681		77,605		△5,075	
7 貯蔵品	41,191		45,822		4,630	
8 前払費用	16,668		18,593		1,925	
9 繰延税金資産	38,120		39,449		1,328	
10 未収入金	372,877		572,931		200,053	
11 その他	12,915		14,073		1,158	
貸倒引当金	△180,099		△194,142		△14,042	
流動資産合計	3,219,803	33.8	3,753,498	37.8	533,695	
II 固定資産						
1 有形固定資産						
(1) 建物	1,165,626		1,165,626			
減価償却累計額	865,612	300,013	889,629	275,997	△24,016	
(2) 構築物	126,770		126,770			
減価償却累計額	103,847	22,923	106,162	20,608	△2,314	
(3) 機械及び装置	1,738,890		1,739,270			
減価償却累計額	1,614,190	124,700	1,621,632	117,638	△7,061	
(4) 車両及び運搬具	135,163		130,949			
減価償却累計額	123,765	11,398	121,956	8,992	△2,405	
(5) 工具器具及び備品	230,469		232,900			
減価償却累計額	206,685	23,784	206,786	26,114	2,329	
(6) 土地		930,106		930,106	—	
(7) 建設仮勘定		—		34	34	
有形固定資産合計	1,412,925	14.8	1,379,491	13.9	△33,434	
2 無形固定資産						
電話加入権	2,109		2,109		—	
無形固定資産合計	2,109	0.0	2,109	0.0	—	

区分	前事業年度 (平成18年3月31日)		当事業年度 (平成19年3月31日)		比較増減	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	
3 投資その他の資産						
(1) 投資有価証券	1,075,150		972,354		△102,796	
(2) 関係会社株式	4,109,153		4,109,153		—	
(3) 出資金	550		550		—	
(4) 関係会社長期貸付金	87,374		87,374		—	
(5) 従業員貸付金	2,810		2,190		△620	
(6) 破産債権、更生債権 その他これらに準ずる 債権	7,548		7,548		—	
(7) 長期前払費用	441		57		△383	
(8) その他	55,570		65,994		10,423	
投資損失引当金	△347,002		△347,002		—	
貸倒引当金	△94,928		△95,609		△681	
投資その他の資産合計	4,896,668	51.4	4,802,611	48.3	△94,057	
固定資産合計	6,311,704	66.2	6,184,212	62.2	△127,491	
資産合計	9,531,507	100.0	9,937,710	100.0	406,203	
(負債の部)						
I 流動負債						
1 支払手形	364,371		441,250		76,878	
2 買掛金	211,336		259,639		48,303	
3 短期借入金	2,341,600		2,523,200		181,600	
4 未払金	22,501		16,450		△6,050	
5 未払費用	79,435		92,323		12,887	
6 未払法人税等	16,101		136,456		120,355	
7 未払消費税等	9,226		17,896		8,670	
8 預り金	9,969		10,349		379	
9 賞与引当金	54,215		63,513		9,298	
流動負債合計	3,108,757	32.6	3,561,079	35.8	452,321	
II 固定負債						
1 長期借入金	819,400		848,200		28,800	
2 繰延税金負債	286,257		254,407		△31,850	
3 退職給付引当金	45,330		49,988		4,658	
固定負債合計	1,150,988	12.1	1,152,596	11.6	1,607	
負債合計	4,259,746	44.7	4,713,675	47.4	453,929	

区分	前事業年度 (平成18年3月31日)		当事業年度 (平成19年3月31日)		比較増減
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)
(資本の部)					
I 資本金	547,436	5.7	—	—	—
II 資本剰余金					
資本準備金	681,385		—		—
資本剰余金合計	681,385	7.2	—	—	—
III 利益剰余金					
1 利益準備金	136,859		—		—
2 任意積立金					
(1) 退職積立金	173,850		—		—
(2) 別途積立金	3,605,500	3,779,350	—	—	—
3 当期末処理損失		330,369		—	—
利益剰余金合計	3,585,839	37.6	—	—	—
IV その他有価証券評価差額金	468,025	4.9	—	—	—
V 自己株式	△10,925	△0.1	—	—	—
資本合計	5,271,761	55.3	—	—	—
負債資本合計	9,531,507	100.0	—	—	—

区分	前事業年度 (平成18年3月31日)		当事業年度 (平成19年3月31日)		比較増減	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	
(純資産の部)						
I 株主資本						
1 資本金	—	—	547,436	5.5		—
2 資本剰余金						
資本準備金	—		681,385			—
資本剰余金合計	—	—	681,385	6.9		—
3 利益剰余金						
(1) 利益準備金	—		136,859			—
(2) その他利益剰余金						
退職積立金	—		173,850			—
別途積立金	—		3,105,500			—
繰越利益剰余金	—		176,695			—
利益剰余金合計	—	—	3,592,904	36.1		—
4 自己株式	—	—	△12,681	△0.1		—
株主資本合計	—	—	4,809,045	48.4		—
II 評価・換算差額等						
その他有価証券評価 差額金	—	—	414,989	4.2		—
評価・換算差額等合計	—	—	414,989	4.2		—
純資産合計	—	—	5,224,035	52.6		—
負債純資産合計	—	—	9,937,710	100.0		—

(2) 損益計算書

区分	前事業年度 (自 平成17年 4月 1日 至 平成18年 3月 31日)			当事業年度 (自 平成18年 4月 1日 至 平成19年 3月 31日)			比較増減	
	金額(千円)		百分比 (%)	金額(千円)		百分比 (%)	金額(千円)	
I 売上高		3,691,870	100.0		4,180,227	100.0		488,357
II 売上原価								
1 期首製品たな卸高	576,548			570,555			△5,992	
2 当期製品製造原価	2,024,479			2,118,395			93,916	
3 当期製品仕入高	720,302			876,138			155,836	
合計	3,321,329			3,565,088			243,759	
4 期末製品たな卸高	570,555			435,644			△134,910	
5 他勘定振替高	32,339	2,718,434	73.6	37,191	3,092,252	74.0	4,851	373,818
売上総利益		973,435	26.4		1,087,974	26.0		114,539
III 販売費及び一般管理費								
1 販売手数料	68,203			58,770			△9,433	
2 運賃	98,848			91,211			△7,637	
3 広告宣伝費	147,184			91,404			△55,779	
4 貸倒引当金繰入額	7,202			14,724			7,522	
5 役員報酬	47,688			47,988			300	
6 給料手当	205,939			203,850			△2,089	
7 賞与引当金繰入額	16,372			19,879			3,506	
8 退職給付費用	8,626			3,482			△5,144	
9 福利厚生費	39,590			39,049			△540	
10 通信・交通費	60,644			61,043			398	
11 消耗品費	2,683			12,688			10,004	
12 租税公課	16,849			19,071			2,221	
13 減価償却費	10,406			11,797			1,391	
14 その他	117,939	848,180	23.0	121,428	796,389	19.0	3,488	△51,791
営業利益		125,255	3.4		291,585	7.0		166,330
IV 営業外収益								
1 受取利息	2,610			550			△2,059	
2 受取配当金	8,988			11,052			2,063	
3 為替差益	11,475			845			△10,629	
4 作業屑売却益	5,385			9,322			3,936	
5 不動産賃貸料	3,375			3,583			208	
6 雑収入	8,096	39,931	1.1	9,284	34,639	0.8	1,188	△5,292

区分	前事業年度 (自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)			当事業年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)			比較増減	
	金額(千円)		百分比 (%)	金額(千円)		百分比 (%)	金額(千円)	
V 営業外費用								
1 支払利息	56,693			57,462			769	
2 雑損失	92	56,785	1.5	4,385	61,848	1.5	4,293	5,062
経常利益		108,401	2.9		264,376	6.3		155,975
VI 特別利益								
1 固定資産売却益	7,423			—			△7,423	
2 投資有価証券売却益	11	7,435	0.2	—	—	—	△11	△7,435
VII 特別損失								
1 固定資産除却損	174			821			647	
2 たな卸資産廃棄損	49,695			—			△49,695	
3 減損損失	301			—			△301	
4 投資損失引当金繰入額	176,984			—			△176,984	
5 貸倒引当金繰入額	257,660	484,815	13.1	—	821	0.0	△257,660	△483,994
税引前当期純利益又は 当期純損失(△)		△368,978	△10.0		263,554	6.3		632,533
法人税、住民税及び 事業税	10,777			130,745			119,968	
法人税等調整額	34,640	45,418	1.2	16,725	147,471	3.5	△17,914	102,053
当期純利益又は 当期純損失(△)		△414,397	△11.2		116,083	2.8		530,480
前期繰越利益		84,027						
当期未処理損失		330,369						

(3) 利益処分計算書

区分	前事業年度 (平成18年6月29日)	
	金額(千円)	
I 当期末処理損失		330,369
II 任意積立金取崩額		
別途積立金取崩額	500,000	500,000
合計		169,630
III 利益処分量		
配当金	109,017	109,017
IV 次期繰越利益		60,612

(注) 日付は株主総会承認年月日であります。

(4) 株主資本等変動計算書

当事業年度(自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)

	株主資本		
	資本金	資本剰余金	
		資本準備金	資本剰余金合計
平成18年3月31日残高(千円)	547,436	681,385	681,385
事業年度中の変動額			
剰余金の配当(注)			
当期純利益			
自己株式の取得			
別途積立金の取崩(注)			
株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額(純額)			—
事業年度中の変動額合計(千円)	—	—	—
平成19年3月31日残高(千円)	547,436	681,385	681,385

	株主資本						
	利益剰余金					自己株式	株主資本合計
	利益準備金	その他利益剰余金			利益剰余金 合計		
		退職積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金			
平成18年3月31日残高(千円)	136,859	173,850	3,605,500	△330,369	3,585,839	△10,925	4,803,735
事業年度中の変動額							
剰余金の配当(注)				△109,017	△109,017		△109,017
当期純利益				116,083	116,083		116,083
自己株式の取得						△1,755	△1,755
別途積立金の取崩(注)			△500,000	500,000			
株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額(純額)							—
事業年度中の変動額合計(千円)	—	—	△500,000	507,065	7,065	△1,755	5,310
平成19年3月31日残高(千円)	136,859	173,850	3,105,500	176,695	3,592,904	△12,681	4,809,045

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
平成18年3月31日残高(千円)	468,025	468,025	5,271,761
事業年度中の変動額			
剰余金の配当(注)			△109,017
当期純利益			116,083
自己株式の取得			△1,755
別途積立金の取崩(注)			—
株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額(純額)	△53,036	△53,036	△53,036
事業年度中の変動額合計(千円)	△53,036	△53,036	△47,726
平成19年3月31日残高(千円)	414,989	414,989	5,224,035

(注)平成18年6月の定時株主総会における利益処分項目であります。